



# SIMCO 通信

令和3年11月2日  
第127号 発行

ここ最近、朝晩の冷え込みが厳しくなり、布団から出るのがしんどい季節になってきました。新型コロナウイルスの第5波は収まりつつありますが、冬に向けて第6波の懸念もあります。引き続き感染予防対策をしっかりと行い、健康第一で日々過ごしていきたいものです。



## リーチフォークリフト導入

10月吉日、弊社高周波工場へリーチフォークが導入されました。従来のカウンターフォークに比べて小回りがきくので、新規設備が入って手狭になっている当社S-2工場内においては、非常に使い勝手がよくなりました。

しかしながら基本的な操作方法や回転半径の違いなどをしっかりと理解し、習熟度を高めて行かないと思わぬ事故につながる可能性もあります。

「安全に勝る効率なし」という言葉にもある通り、焦らず安全第一で作業を進められるよう担当者に指導を行いました。

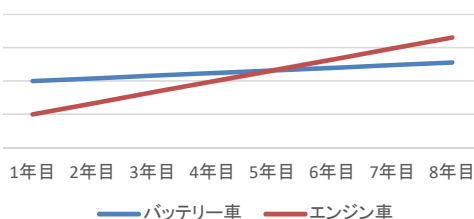


フォークリフトと言えば、弊社もつい数年前までは会社のほとんどのフォークリフトがエンジン車でしたが時代の流れと共にエンジン車が減り、今では社内のフォークリフト全てがバッテリー車となりました。

導入時にかかるイニシャルコストはどうしてもバッテリー車の方が高くなりますが、日々の稼働で消費するランニングコストはバッテリー車に優位性があります。メーカーの出した資料や実績をもとに比較をしてみたところエンジン車(軽油) 年間33万円  
バッテリー車(電気) 年間8万円  
とバッテリー車の方が75%も動力エネルギーの費用が低い事が分かります。使用年数も長いものだと10年程度使用する車両もあり、かなりの差が出てきます。しかしながらバッテリーの消耗による交換など、今後発生するコストもしっかりと意識しながら車両の選定、維持管理などを進めて行きたいと思います。

(表面担当: 渡辺)

バッテリー車とエンジン車の  
総コストの推移



## 交通安全

安全運転管理者の神谷です。SIMCO通信10月号のスペースを借りて安全運転のお話しをしたいと思います。

10月に入り、日が暮れる時間が早くなってまいりました。安全運転にてらし合わせてみますと、夕方時間帯16時～18時がもっとも事故発生が多く、歩行者の服装もこれから冬に向けて黒っぽい感じが多くなると思われますので、自動車を運転する側も、より注意が必要です。昨年度の全人身事故件数は(16時～18時)2608件 死者数 高齢者9件 他年齢7件(千葉県内)

話しは変わりますが、ここ数年前からゲリラ豪雨や河川の氾濫をよく耳にします。私事ですが、自宅付近に坂道が多く、道路冠水している所に数ヶ所出くわす時があり、場合によってはUターンしてなるべく坂道避けて走るようにしています。タイヤの接地面積は約ハガキ1枚分と言われていまして、油断して冠水場所に入ると、突然車両が浮いて身動きが出来なくなる場合があるので気を付けましょう。また、悪天候時は「運転しない事」が最大の事故防止になりますが、やむを得ず運転しなくてはならない時、運転者の気持ちは「早く到着しないと。」となりがちですが、「安全第一」で慎重に早めのライトON走行を心掛けましょう。

自分が安全運転管理者になって約1年経ちました。社内でこのように交通安全の啓蒙活動をさせて頂いておりますので、プライベートや仕事での配達も、より一層身を引き締めて運転する様になり事故も無く、危険予知(かもしれない運転)をする様にしています。事故を起こして得をすることはありません。家族や会社に迷惑を掛けない！そういう運転をしましょうね。



(安全運転管理者: 神谷)

## 将棋の話

将棋は2人で行うボード(将棋盤)ゲームの一種であり、ここでは一般的に「将棋」(本将棋)を指す上で、お話しします。(「詰将棋」等、古将棋や現代の変形将棋、変則将棋類などは区別致します。)

小学生の頃、親戚にあたるお爺さんに将棋を教わりました。今でも、それぞれの駒の動き方は覚えています。将棋の世界でよくある一般的な攻め方、相手を詰める手法は学びました。ある時私は将棋の最中、「もう少し早く展開(次の手を早く)できないか」と対戦相手に提案しました。結論、あっという間に負けました。

その時対戦相手は、見通しとしての「次の一手」を常に考えていました。その先、その次の次、そして相手の出方を。その時、私は将棋に限らずですが、勝敗のみにこだわらず、次の見通しを考える事こそが大事だということを学びました。

今、仕事をしていてもそこにはいくつものパターンがあり、中でもまさかと思うようなことが現実になったりしています。ですから普段から想定外の出来事に対応できるよう、努力しています。それでも、必ずイレギュラーな事は起こります。先ずは社内に支障がないように「次の一手を」考え、通常業務に従事しながら、お取引先様のためにも、いつもその先を見据えて、全社員でこれに対応していかなければならないと考えます。これからも皆で頑張っていきたいと思えます。



## 〇編集後記〇

朝晩めっきり冷え込む季節となり、体調管理に気を遣う今日この頃となってきました。また、秋の味覚が出回り、つい美味しい料理を食べ過ぎてしまわないよう栄養バランスを考え、体に負担をかけない程度に「食欲の秋」を楽しみましょう。



(裏面担当: 荒井)